

第14回日本食品免疫学会 学術大会(JAFI 2018)

「ココロとからだを支える食品免疫学～発酵食品と免疫～」

- 大会長: 渡 淳二 (サッポロホールディングス株式会社)
- 日 時: 平成30年11月15日 (木) ～16日 (金)
- 場 所: 星陵会館 (東京都千代田区永田町2-16-2)

● 11月15日 (木)

- 開会の辞
- 一般演題 ショートプレゼンテーション
～ 昼食 ～
- 第14回定例総会
- 一般演題 ポスター討論
- シンポジウム1 「発酵食品による免疫調節作用」

「発酵食品の摂取による腸管を介した口腔免疫の活性化」	小林 良喜 (日本大学)
「 <i>Lactobacillus delbrueckii</i> subsp. <i>bulgaricus</i> OLL1073R-1 で発酵したヨーグルトの免疫賦活作用」	牧野 聖也 ((株)明治)
「大豆食品を活用した亜鉛欠乏予防 ～亜鉛栄養と免疫の観点を交えて～」	神戸 大朋 (京都大学)
「乳酸菌由来フェリクロームによる癌細胞死誘導作用」	藤谷 幹浩 (旭川医科大学)

- 懇親会



● 11月16日 (金)

- シンポジウム2 「腸内細菌と脳・神経系との関わり」

「社会的敗北ストレスモデルを用いた腸内エコシステムの網羅的解析」	鈴木 チセ (農研機構)
「腸内フローラとうつ病」	相澤 恵美子 (名古屋経済大学)
「 <i>Lactobacillus gasseri</i> CP2305株のストレス緩和・睡眠の質改善作用」	中村 康則 (アサヒグループホールディングス(株))
「皮膚神経と腸管神経のイメージング解析」	岡田 峰陽 (理化学研究所)

- ポスター賞授与式 学会賞授賞式・受賞講演
～ 昼食 ～

- 特別講演 「脳腸相関の新しい展開: 脳—腸—腸内細菌相関」 須藤 信行 (九州大学)

- シンポジウム3 「運動による免疫調節作用」

「運動による免疫機能低下とその対策」	枝 伸彦 (早稲田大学)
「骨格筋の可塑性制御における免疫細胞の役割」	川西 範明 (千葉工業大学)
「コンディショニングにおける運動習慣と腸内フローラ」	森田 英利 (岡山大学)
「イミダゾールジペプチドの運動能力向上作用」	佐藤 三佳子 (日本ハム(株))

- 閉会の辞

- 大会参加費: 会員 一般 3,000円* / 学生 無料 非会員 一般 7,000円* / 学生 1,000円*
懇親会費: 一般 6,000円* / 学生 3,000円* 講演要旨集: 2,000円

* 事前登録時の金額、当日参加登録の場合は1000円割増 事前登録を推奨いたします

JAFI2018 大会ホームページ
<http://www.jafi.jp/conf/jafi2018/>



主催:  日本食品免疫学会